



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2021年8月13日

上場会社名 株式会社力の源ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3561 URL <http://www.chikaranomoto.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河原 成美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CSO (氏名) 山根 智之 TEL 03(6264)3899  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高   |       | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |   |
|---------------|-------|-------|------|---|------|---|----------------------|---|
|               | 百万円   | %     | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                  | % |
| 2022年3月期第1四半期 | 4,188 | 25.3  | 19   | - | 24   | - | △72                  | - |
| 2021年3月期第1四半期 | 3,343 | △53.7 | △403 | - | △412 | - | △913                 | - |

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 94百万円 (-%) 2021年3月期第1四半期 △1,090百万円 (-%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2022年3月期第1四半期 | △2.90           | -                          |
| 2021年3月期第1四半期 | △38.27          | -                          |

(注) 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産   | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
|               | 百万円    | 百万円   | %      |
| 2022年3月期第1四半期 | 17,099 | 2,899 | 16.9   |
| 2021年3月期      | 15,673 | 1,312 | 8.4    |

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 2,890百万円 2021年3月期 1,312百万円

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |      |      |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2021年3月期      | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |
| 2022年3月期      | -      | -      | -      | -    | -    |
| 2022年3月期 (予想) | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は当期の業績を鑑み、また将来の事業の発展と経営基盤強化のための内部留保を重視し、無配とさせていただきます。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

|            | 売上高    |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------|--------|------|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
|            | 百万円    | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                 | % | 円 銭            |
| 第2四半期 (累計) | 9,293  | 31.4 | △55  | - | △73  | - | △143                | - | △6.02          |
| 通期         | 20,130 | 21.7 | 548  | - | 509  | - | 248                 | - | 10.39          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |            |             |            |             |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2022年3月期1Q | 27,038,800株 | 2021年3月期   | 24,040,800株 |
| ② 期末自己株式数            | 2022年3月期1Q | 89,601株     | 2021年3月期   | 89,601株     |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 2022年3月期1Q | 24,980,781株 | 2021年3月期1Q | 23,866,951株 |

(注) 期末自己株式数には、「株式給付型ESOP信託口」が保有する当社株式 (2022年3月期1Q 89,600株、2021年3月期 89,600株) が含まれています。また、「株式給付型ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2022年3月期1Q 89,600株、2021年3月期1Q 89,600株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 5  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 5  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 6  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 6  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 8  |
| 四半期連結損益計算書                         |    |
| 第1四半期連結累計期間 .....                  | 8  |
| 四半期連結包括利益計算書                       |    |
| 第1四半期連結累計期間 .....                  | 9  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 10 |
| (会計方針の変更) .....                    | 10 |
| (会計上の見積りの変更) .....                 | 10 |
| (追加情報) .....                       | 11 |
| (セグメント情報等) .....                   | 12 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表等及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年6月30日まで）における世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種率上昇が奏功し従来の経済活動に戻りつつある欧米のエリアがある一方で、アジアを中心に依然として感染拡大している地域もあり、世界経済全体が不透明な状況が続いております。

当社グループの属する外食産業について、国内においては、世界的な食肉需要拡大による原料価格や物流費、賃金が上昇傾向にある反面、消費者物価指数は下落傾向にあり、今後一層の収益力強化が課題となってくると考えております。また、将来的には新型コロナウイルスのワクチン接種による集団免疫の獲得によって経済回復が期待されるものの、現状は感染者拡大により収束の兆しが見られない状況が続いており、政府や地方自治体による営業規制の要請は継続されております。一方で、店内で飲食を伴わないテイクアウトやデリバリー、非接触の注文や決済サービス等の需要が高まっており、外食産業としての対応が求められております。

海外においては、ラーメンをはじめとする日本食市場は拡大傾向にあり、長期的には成長することが見込まれますが、足元では欧米がロックダウン解除による個人消費が増加し回復傾向にあるものの、他のエリアでは新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動が十分に再開していないケースも多数見られます。また、国内同様に原料価格や物流費、賃金が上昇傾向にあり今後の収益力強化が課題となってくると考えております。

このような状況のもと、当社グループでは、「変わらないために、変わり続ける」という企業理念に基づき、国内及び海外の既存店においては、営業時間短縮の売上を補う施策としてテイクアウトやデリバリーによる商品提供に注力し、「醬油豚骨」や「太つけ麺」等、期間限定商品の販売を強化してまいりました。国内においては、前期より取り組んでおります都心部近郊の小商圈やロードサイドへの出店を前提とした低投資、早期回収の収益モデルによる新店舗の出店が順調に進んでおり、業績の下支えとなりました。また、新たな取り組みであるクラウドキッチンの拠点開設も行っております。国内商品に関しましては自社ECサイトを利用したD2Cのビジネスモデルによる中間コストの削減やB2C営業を含めた拡販活動を行ってまいりました。

前期からの戦略的な閉店は一巡しており、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はライセンス形態での展開を含め、当社グループ合計で283店舗（国内152店舗、海外131店舗、前期末比3店舗増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,188百万円（前年同四半期比25.3%増）となりました。営業損益は19百万円の利益（前年同四半期は403百万円の損失）となりました。経常損益は24百万円の利益（前年同四半期は412百万円の損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は、72百万円（前年同四半期は913百万円の損失）となりました。

### 事業セグメント別の業績の概要

前連結会計年度より、各ブランドの事業戦略上の位置づけの変化に伴い、報告セグメントの見直しを行い、「因幡うどん」ブランドをその他から国内店舗運営事業に報告セグメントの区分を変更しております。以下の前期比較については、前第1四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### <国内店舗運営事業>

国内店舗運営事業につきましては、「一風堂」ブランドにおいて3店舗出店したことから、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は151店舗（前期末比3店舗増）となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で政府や地方自治体による緊急事態宣言やまん延防止措置の発出と共に、営業時間短縮や酒類販売休止等の営業規制の要請に準じた店舗運営を行ってまいりました。このような状況のもと、新たな事業掘り起こしのための施策としてテイクアウトやデリバリーによる商品提供の強化を行い、「一風堂」及び「RAMEN EXPRESS」ブランドにおいて、総額表示義務化を機に、4月1日より税込で10円単位への価格改定を実施し、会計時の店舗オペレーション負担の軽減を図りました。また前期より取り組んでおります新たな収益モデルでの出店を3店舗、原材料の仕入れや消耗品、販促コストのスケールメリットや客数増を目的として「RAMEN EXPRESS」4店舗を「一風堂」へ業態変更を行なったほか、新たな取り組みであるデリバリー・テイクアウト専用拠点をオープンいたしました。あわせて、外食に足を運びづらくなったお子様連れのご家族のために「あなたの街に一風堂」という試みで、キッチンカーによるラーメンの無償提供を行う活動を賛同企業様の御協力を頂きながら実施しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,250百万円（前年同四半期比124.3%増）となりました。セグメント損益は、前期に実施した店舗運営・管理業務のシステム化や不採算店舗の閉店等の各種コスト削減施策により35百万円の利益（前年同四半期は323百万円の損失）となりました。

#### <海外店舗運営事業>

海外店舗運営事業につきましては、「IPPUDO」ブランドにおいてマレーシアに1店舗、タイに1店舗出店した一方で、アメリカで「KURO-OBI」ブランドにおいて1店舗、台湾で「IPPUDO」ブランドにおいて1店舗閉店したことから、当第1四半期連結会計期間末の当事業における店舗数は131店舗（前期末比増減なし）となりました。

当第1四半期連結累計期間の当セグメントにおける対象期間（2021年1月～2021年3月）の状況は、新型コロナウイルスのワクチン接種がアメリカや欧州で進んでいるものの、出店国エリア全体としては国内同様に政府や地方自治体の要請により営業自粛並びに休業を余儀なくされ、テイクアウトやデリバリーのための店外営業や、店内営業であっても客席数規制がかかる等、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長引いている地域も多く見られます。早期に来店客数が回復したシンガポールや台湾の業績が貢献した半面、アメリカや欧州を筆頭にロックダウンが継続したこと等により客数が軟調に推移したエリアもあったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,482百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。セグメント損益は、上記売上高の減少及びライセンス先からのロイヤリティ収入の減少があったものの、国内店舗運営事業と同様に、前期に不採算店舗の閉店等の各種コスト削減施策を実施したことにより49百万円の利益（前年同四半期は19百万円の損失）となりました。

#### <国内商品販売事業>

国内商品販売事業につきましては、一風堂ブランド関連商品「おうちでIPPUDOシリーズ」を中心とする商品の拡販並びに生産性向上への取り組み等に引き続き注力し収益性の改善に努めました。自社ECサイトによる販売施策及びB2C営業の強化等に取り組んだことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、420百万円（前年同四半期比22.9%増）、セグメント損益は、利益率の高い海外向けの物販が減少したこと等により18百万円（前年同四半期比46.2%減）となりました。

#### <その他>

その他の事業につきましては、国内店舗運営事業と同様に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、当第1四半期連結累計期間の売上高は、35百万円（前年同四半期比20.1%増）となりました。セグメント損益は、2百万円の利益（前年同四半期は1百万円の損失）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末における当社グループのセグメント別、国別、及びブランド別の店舗数の分布は下図のとおりであります。

| セグメント    | 国名       | ブランド           | 前期末店舗数 |                 | 増減 | 第1四半期末店舗数 |                 |
|----------|----------|----------------|--------|-----------------|----|-----------|-----------------|
|          |          |                |        | 内. ライセンス<br>契約先 |    |           | 内. ライセンス<br>契約先 |
| 国内店舗運営事業 | 日本       | 一風堂            | 90     | 22              | +7 | 97        | 22              |
|          |          | RAMEN EXPRESS  | 35     | -               | -4 | 31        | -               |
|          |          | 因幡うどん          | 9      | -               | -  | 9         | -               |
|          |          | その他            | 14     | -               | -  | 14        | -               |
|          | 小計       |                | 148    | 22              | +3 | 151       | 22              |
| その他      | 日本       | イチカバチカ         | 1      | -               | -  | 1         | -               |
|          | 小計       |                | 1      | -               | -  | 1         | -               |
| 国内小計     |          |                | 149    | 22              | +3 | 152       | 22              |
| 海外店舗運営事業 | アメリカ     | IPPUDO         | 7      | -               | -  | 7         | -               |
|          |          | その他            | 6      | -               | -1 | 5         | -               |
|          | シンガポール   | IPPUDO         | 8      | -               | -  | 8         | -               |
|          |          | IPPUDO EXPRESS | 2      | -               | -  | 2         | -               |
|          | 中国（含む香港） | IPPUDO         | 30     | 30              | -  | 30        | 30              |
|          | 台湾       | IPPUDO         | 11     | -               | -1 | 10        | -               |
|          |          | IPPUDO EXPRESS | 3      | -               | -  | 3         | -               |
|          | オーストラリア  | IPPUDO         | 7      | 2               | -  | 7         | 2               |
|          |          | その他            | 2      | -               | -  | 2         | -               |
|          | マレーシア    | IPPUDO         | 8      | 8               | +1 | 9         | 9               |
|          | タイ       | IPPUDO         | 18     | 18              | +1 | 19        | 19              |
|          | フィリピン    | IPPUDO         | 10     | 10              | -  | 10        | 10              |
|          | インドネシア   | IPPUDO         | 6      | -               | -  | 6         | -               |
|          | イギリス     | IPPUDO         | 4      | -               | -  | 4         | -               |
|          | フランス     | IPPUDO         | 3      | -               | -  | 3         | -               |
|          | ミャンマー    | IPPUDO         | 2      | 2               | -  | 2         | 2               |
| ベトナム     | IPPUDO   | 2              | 2      | -               | 2  | 2         |                 |
| ニュージーランド | IPPUDO   | 2              | 2      | -               | 2  | 2         |                 |
| 海外小計     |          |                | 131    | 74              | -  | 131       | 76              |
| 全社合計     |          |                | 280    | 96              | +3 | 283       | 98              |

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,425百万円増加し17,099百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,441百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ160百万円減少し14,200百万円となりました。これは主に、収益認識に関する会計基準の適用に伴う契約負債の増加等により流動負債その他が139百万円増加したこと、有利子負債が75百万円減少したこと、未払金が214百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,586百万円増加し2,899百万円となり、自己資本比率は16.9%となりました。これは主に、第三者割当増資の払込みや新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が831百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2021年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 3,974,744               | 5,415,756                    |
| 受取手形及び売掛金     | 503,780                 | 446,771                      |
| 棚卸資産          | 272,847                 | 289,470                      |
| その他           | 1,081,416               | 926,302                      |
| 貸倒引当金         | △672                    | △425                         |
| 流動資産合計        | 5,832,116               | 7,077,874                    |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 5,825,820               | 5,887,560                    |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 218,746                 | 212,686                      |
| 土地            | 633,495                 | 633,495                      |
| リース資産（純額）     | 19,819                  | 25,716                       |
| 建設仮勘定         | 52,045                  | 156,737                      |
| その他（純額）       | 488,736                 | 474,996                      |
| 有形固定資産合計      | 7,238,662               | 7,391,193                    |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| のれん           | 145,140                 | 145,985                      |
| リース資産         | 656                     | 328                          |
| その他           | 60,218                  | 55,276                       |
| 無形固定資産合計      | 206,015                 | 201,590                      |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 61,979                  | 63,236                       |
| 長期貸付金         | 14,591                  | 12,200                       |
| 繰延税金資産        | 431,634                 | 473,194                      |
| 敷金及び保証金       | 1,631,492               | 1,636,168                    |
| その他           | 271,994                 | 258,713                      |
| 貸倒引当金         | △14,978                 | △14,678                      |
| 投資その他の資産合計    | 2,396,713               | 2,428,834                    |
| 固定資産合計        | 9,841,391               | 10,021,619                   |
| 資産合計          | 15,673,508              | 17,099,493                   |



(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2021年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 481,121                 | 444,309                      |
| 短期借入金         | 2,500,000               | 2,500,000                    |
| 1年内償還予定の社債    | 114,000                 | 114,000                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,994,339               | 1,995,826                    |
| リース債務         | 7,975                   | 8,158                        |
| 未払金           | 2,518,414               | 2,304,359                    |
| 未払法人税等        | 94,555                  | 102,563                      |
| 賞与引当金         | -                       | 8,226                        |
| 資産除去債務        | 36,697                  | 23,591                       |
| その他           | 758,335                 | 897,999                      |
| 流動負債合計        | 8,505,438               | 8,399,035                    |
| 固定負債          |                         |                              |
| 社債            | 23,000                  | 23,000                       |
| 長期借入金         | 4,494,798               | 4,412,588                    |
| リース債務         | 12,455                  | 17,931                       |
| 株式給付引当金       | 15,931                  | 15,306                       |
| 株式連動型金銭給付引当金  | 1,261                   | 889                          |
| 退職給付に係る負債     | 186,348                 | 185,178                      |
| 資産除去債務        | 917,061                 | 935,631                      |
| その他           | 204,633                 | 210,678                      |
| 固定負債合計        | 5,855,490               | 5,801,203                    |
| 負債合計          | 14,360,929              | 14,200,238                   |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 1,308,316               | 2,139,356                    |
| 資本剰余金         | 1,220,719               | 2,051,760                    |
| 利益剰余金         | △1,116,644              | △1,367,512                   |
| 自己株式          | △99,279                 | △99,279                      |
| 株主資本合計        | 1,313,110               | 2,724,324                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 3,000                   | 949                          |
| 為替換算調整勘定      | △3,532                  | 165,232                      |
| その他の包括利益累計額合計 | △531                    | 166,181                      |
| 新株予約権         | -                       | 8,749                        |
| 純資産合計         | 1,312,579               | 2,899,255                    |
| 負債純資産合計       | 15,673,508              | 17,099,493                   |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 3,343,686                                     | 4,188,491                                     |
| 売上原価                | 1,023,175                                     | 1,223,745                                     |
| 売上総利益               | 2,320,510                                     | 2,964,745                                     |
| 販売費及び一般管理費          | 2,723,889                                     | 2,944,803                                     |
| 営業利益又は営業損失(△)       | △403,378                                      | 19,942  |
| 営業外収益               |   |   |
| 受取利息                | 537   | 661   |
| 受取配当金               | 1,392   | 476   |
| 賃貸収入                | 37,462  | 37,881  |
| その他                 | 17,235  | 25,899  |
| 営業外収益合計             | 56,627  | 64,919  |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 17,870  | 15,711  |
| 持分法による投資損失          | 3,888   | 3,500   |
| 為替差損                | 4,062   | 1,353   |
| 賃貸収入原価              | 33,188  | 31,156  |
| その他                 | 6,793   | 8,443   |
| 営業外費用合計             | 65,804  | 60,165  |
| 経常利益又は経常損失(△)       | △412,555                                      | 24,695  |
| 特別利益                |   |   |
| 固定資産売却益             | 918   | 0   |
| 補助金収入               | 46,187  | 339,126                                       |
| 特別利益合計              | 47,105  | 339,127                                       |
| 特別損失                |   |   |
| 固定資産売却損             | 97  | -   |
| 固定資産除却損             | 60  | 177   |
| 減損損失                | 6,111   | -   |
| リース解約損              | 1,812   | -   |
| 臨時休業等による損失          | 842,670                                       | 348,074                                       |
| その他                 | 10,846  | 16,501  |
| 特別損失合計              | 861,599                                       | 364,753                                       |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △1,227,049                                    | △930  |
| 法人税、住民税及び事業税        | 11,712  | 67,085  |
| 法人税等調整額             | △325,314                                      | 4,538   |
| 法人税等合計              | △313,601                                      | 71,623  |
| 四半期純損失(△)           | △913,448                                      | △72,554                                       |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △9  | -   |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △913,439                                      | △72,554                                       |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△)       | △913,448                                      | △72,554                                       |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | △9,727  | △2,051  |
| 為替換算調整勘定        | △166,922                                      | 168,764                                       |
| その他の包括利益合計      | △176,649                                      | 166,713                                       |
| 四半期包括利益         | △1,090,098                                    | 94,159  |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,090,088                                    | 94,159  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △9  | -   |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年5月31日付で、株式会社麻生から第三者割当による増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が823,050千円、資本準備金が823,050千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が2,139,356千円、資本剰余金が2,051,760千円となっております。

## (会計方針の変更)

## (収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換を受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、ライセンス契約締結時や新規出店時にライセンス契約先パートナー企業から受領するイニシャルロイヤリティ又は加盟金、及びストアフィーについて、従来はライセンス契約締結時及び新規出店決定時の一時点で収益として認識していましたが、ライセンスを顧客に供与する際の約束の性質が、ライセンス期間にわたり知的財産にアクセスする権利であると考えられるため、当該対価を契約負債として計上し、履行義務の充足に従い一定期間にわたって収益として認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益はそれぞれ4,668千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は178,313千円減少しております。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

## (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

## (会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症について)

前連結会計年度の決算短信の会計上の見積りに関する注記に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(財務制限条項)

当社の長期借入金（1年内返済予定額を含む）のうち、シンジケートローン(コミットメント期間付タームローン)契約（当第1四半期連結会計期間末残高3,083,522千円）には財務制限条項が付されております。その内容は次のとおりであります。

コミットメント期間付タームローン契約

（2017年9月15日契約、当第1四半期連結会計期間末残高1,440,995千円）

イ．連結貸借対照表に係る純資産の部（為替換算調整勘定及び非支配株主持分を除く）の金額を、直前期末時点又は2017年3月末時点のいずれか大きい方と比較して75%以上に維持すること。

ロ．連結損益計算書の経常損益を2期連続赤字としないこと。

なお、前連結会計年度において、当社は上記イ．に抵触していますが、金融機関から期限の利益喪失につき権利行使の留保に対する同意を得ております。

コミットメント期間付タームローン契約

（2019年3月14日契約、当第1四半期連結会計期間末残高1,642,527千円）

イ．連結貸借対照表に係る純資産の部（為替換算調整勘定及び非支配株主持分を除く）の金額を、直前期末時点又は2018年3月末時点のいずれか大きい方と比較して75%以上に維持すること。

ロ．連結損益計算書の経常損益を2期連続赤字としないこと。

なお、前連結会計年度において、当社は上記イ．に抵触していますが、金融機関から期限の利益喪失につき権利行使の留保に対する同意を得ております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前連結会計年度より、各ブランドの事業戦略上の位置づけの変化に伴い、報告セグメントの見直しを行っております。「その他」に含まれていた因幡うどんブランドを「国内店舗運営事業」に含めております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成しており、前第1四半期連結累計期間「1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

## I 前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント      |              |              |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                       | 国内店舗<br>運営事業 | 海外店舗<br>運営事業 | 国内商品<br>販売事業 | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                   |              |              |              |           |              |           |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 1,003,230    | 1,968,584    | 342,261      | 3,314,076 | 29,609       | 3,343,686 | -            | 3,343,686                      |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | -            | -            | -            | -         | -            | -         | -            | -                              |
| 計                     | 1,003,230    | 1,968,584    | 342,261      | 3,314,076 | 29,609       | 3,343,686 | -            | 3,343,686                      |
| セグメント利益又は損<br>失(△)    | △323,998     | △19,697      | 34,463       | △309,232  | △1,474       | △310,707  | △92,670      | △403,378                       |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外商品販売事業、コンサルティング事業、フランチャイズ事業及び農業研修事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△92,670千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント      |              |              |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                       | 国内店舗<br>運営事業 | 海外店舗<br>運営事業 | 国内商品<br>販売事業 | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                   |              |              |              |           |              |           |              |                                |
| 顧客との契約から生<br>じる収益     | 2,250,211    | 1,482,063    | 420,647      | 4,152,921 | 35,569       | 4,188,491 | -            | 4,188,491                      |
| その他の収益                | -            | -            | -            | -         | -            | -         | -            | -                              |
| 外部顧客への売上高             | 2,250,211    | 1,482,063    | 420,647      | 4,152,921 | 35,569       | 4,188,491 | -            | 4,188,491                      |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | -            | -            | -            | -         | -            | -         | -            | -                              |
| 計                     | 2,250,211    | 1,482,063    | 420,647      | 4,152,921 | 35,569       | 4,188,491 | -            | 4,188,491                      |
| セグメント利益               | 35,748       | 49,073       | 18,531       | 103,353   | 2,167        | 105,520   | △85,578      | 19,942                         |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外商品販売事業、コンサルティング事業、フランチャイズ事業及び農業研修事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△85,578千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「国内店舗運営事業」の売上高、セグメント利益は1,573千円増加し、「海外店舗運営事業」の売上高、セグメント利益は3,095千円増加しております。